

Hello! 学校図書館 ～ 東光小学校編 その2 ～

校舎2階の「おはなしどおり」で結ばれた3つの部屋（読書ルーム，学習ルーム，おはなしルーム）で構成される東光小学校の学校図書館。「その2」として紹介します。（前回は平成26年8月発行の No.113号でご覧いただけます。）

（1）おはなしどおりと3つの部屋



① 2階階段の天井にある「おはなしどおり」の掲示



② 階段を上がって右側（写真②）が学習ルーム（右奥は読書ルーム）
左側（写真③）はおはなしルームです。



「おはなしどおり」の廊下には、写真④のような、各学年ごとにおすすめの本の紹介ボードが並んでいます。廊下を利用した本のミニ紹介コーナーは学年の廊下にもあります。写真⑤は3年生の廊下で見た「四字熟語」のコーナーです。



（2）学習ルーム



学習ルームの正面側（写真⑥）と右奥（写真⑦）です。日本十進分類法の0番から8番までの本が整然と並んでいます。（写真⑧） 目的の本を探しやすいように、学習マップ（写真⑨）



が掲示されています。

(3) 読書ルーム

⑩



⑪



読書ルームに入り、まず目を引くのが、丸テーブルの上に並べられた月毎のテーマの本の紹介です。左奥にはソファもあります。不要になった校長室のソファの再利用とのこと。(写真⑩) 写真⑪は読書ルームの右奥側です。素敵な掲示物や椅子のクッションカバーは、子どもたちの卒業制作作品だそうです。

⑫



⑬



写真⑫、⑬は本の表示の様子です。⑬は代本板を改良して、本が立てられようようにしてあります。

⑭



写真⑭は図書委員による「おすすめの本」の掲示ボード。紙を貼ったり、はがしたりが簡単にできる優れたもののボードです。(プラスチック・ダンボールという製品だそうです。)

そのボードの一部に、福岡市教育委員会が主催している、「小学生読書リーダー養成講座」の受講生のことが紹介されていました。(左下写真⑮)

⑮



⑯



⑰



授業との関連づけを重視し、写真⑯、⑰のように、教科書に載っている本のコーナーが設けてあります。

(4) 読書ルームと
学習ルームを
結ぶ工夫
(テーマで部屋
をつなぐ)



読書ルームと学習ルームの間にある掲示板に、児童が選んだ季節の詩が掲示されています。(写真⑱) その詩を受けて、学習ルームの入口前には「〇〇を讀もう」という本(写真⑲), さらに、学習ルームの前には「〇〇を知ろう」という本(写真⑳)が並べてあります。詩のテーマに沿った本をそれぞれ紹介することで、二つの部屋を利用する子どもたちの気持ちがつながります。

(5) おはなしルーム

おはなしルームには絵本や移行期の本がいっぱい置いてあります。また、どの方向を見ても、かわいい飾り付けが目をひき、楽しそうな雰囲気を出しています。紙芝居や保護者の皆さんによる読み聞かせ、さらに、学校の取り組みであるお話レストランなどでも大いに活用され、子どもたちに大人気の部屋になっています。



⑳ おはなしルームの正面です。紙芝居のセットが中央に見えます。床に敷くための座布団も用意されています。

㉑ 反対側は畳敷きになっています。あいうえお順にきれいに絵本が整理されています。

(6) その他の工夫など

学習ルームの掲示板の表示はフェルトで作られています。これも子どもたちが卒業制作として作ったものです。

学習ルームには「立志応援コーナー」もあります。その横には、「調べることは楽しい!」という掲示が、子どもたちの学習意欲を喚起するのに一役買っています。

㉓ フェルトの掲示



㉕ 立志応援文庫

